

ご 通 知

刑法学会第 83 回大会を北海道大学大学院法学研究科（〒 060-0809 札幌市北区北 9 条西 7 丁目）において、下記の通り開催いたします。

2005 年 4 月 1 日

日 本 刑 法 学 会

【第 1 日】 6 月 18 日（土）

総 会（9：15 - 9：35）

クラーク会館講堂

研究報告（9：35 - 12：35）

クラーク会館講堂

- | | | |
|-----------------------------|-------|-----------|
| 「過失犯の共同正犯論」 | 神戸大学 | 嶋 矢 貴 之 氏 |
| 「被害者の危険引受けについて」 | 岡山大学 | 塩 谷 毅 氏 |
| 「量刑体系における量刑事実の選別について」 | 筑波大学 | 岡 上 雅 美 氏 |
| 「無罪推定法理の再生 - 証拠法則としての機能 - 」 | 神奈川大学 | 公 文 孝 佳 氏 |

昼 食（12：35 - 13：40）

人文・社会科学総合教育研究棟（W棟）
講義室（8）（9）他

共同研究（13：40 - 17：10）

分科会 「行為・実行・帰属」

クラーク会館講堂

- | | | |
|-------------------|-----------|-----------|
| 「「行為・実行・帰属」という問題」 | （司会）早稲田大学 | 高 橋 則 夫 氏 |
| 「実行行為という概念について」 | 上智大学 | 島 田 聡一郎 氏 |
| 「行為と責任の同時存在の原則」 | 千葉大学 | 石 井 徹 哉 氏 |
| 「実行行為概念の意義と機能」 | 同志社大学 | 奥 村 正 雄 氏 |

分科会 「刑事訴追論の今日的課題」

人文・社会科学総合教育研究棟（W棟）
W203 教室

- | | | |
|-----------------|------------|-----------|
| 「共同研究の趣旨」 | （司会）関西学院大学 | 川 崎 英 明 氏 |
| 「刑事訴追の実務と刑事訴追論」 | 広島大学 | 大久保 隆 志 氏 |
| 「刑事訴追過程と刑事弁護」 | 弁護士 | 岡 慎 一 氏 |

「訴追過程と国民」 大宮法科大学 新屋 達之氏
「刑事訴追論の展望」 龍谷大学 福島 至氏

分科会 「過剰収容時代の刑事政策」 人文・社会科学総合教育研究棟（W棟）
W103 教室

「企画の趣旨」 (司会) 東北大学 斉藤 豊治氏
「過剰収容の原因と背景」 龍谷大学 浜井 浩一氏
「矯正の現状と課題」 九州大学 土井 政和氏
「更生保護における現状と課題」 国土館大学 辰野 文理氏
「アメリカにおける過剰拘禁の対応策について」
北九州市立大学 朴 元奎氏

懇親会（17：45 - 19：15） ビヤケラー札幌開拓使
サッポロファクトリー「レンガ館」1F

【第2日】 6月19日（日）

研究報告（9：00 - 12：00） クラーク会館講堂
「因果関係論」 横浜国立大学 辰井 聡子氏
「責任能力と行為の同時存在の原則」の意義について」
獨協大学 中空 壽雅氏
「サイバー・ポルノ規制と刑事法改正」 大阪経済法科大学 永井 善之氏
「更生保護事業の新モデル論 - 更生保護施設における処遇の体系化と充実化 - 」
慶應義塾大学 太田 達也氏

昼食（12：00 - 12：50） 人文・社会科学総合教育研究棟（W棟）
講義室（8）（9）他

総会（12：50 - 13：00） クラーク会館講堂

追悼企画（13：00 - 14：30） クラーク会館講堂

平野龍一博士の刑事法学
刑事実体法（ドグマティックを中心に） 早稲田大学 曾根 威彦氏
平野龍一博士の刑事訴訟法学 近畿大学 鈴木 茂嗣氏
平野龍一博士の刑事実体法論
そのイデオロギー的背景について 龍谷大学 村井 敏邦氏

ワークショップ (14:45 - 17:15)

人文・社会科学総合教育研究棟 (W棟)
各教室

- | | | | |
|-----|--------------------------------|--------|-----------|
| 1. | 罪数論・競合論の今日的課題 | 中央大学 | 只 木 誠 氏 |
| 2. | 正当防衛論の理論的基礎と課題 | 横浜国立大学 | 齋 野 彦 弥 氏 |
| 3. | 犯罪論における同時存在原則 | 北海道大学 | 長 井 長 信 氏 |
| 4. | 正犯論 | 駒澤大学 | 白 木 豊 氏 |
| 5. | 国際刑事協力の現状と課題 | 中京大学 | 愛 知 正 博 氏 |
| 6. | 「取調べの可視化」 | 大阪市立大学 | 三 島 聡 氏 |
| 7. | 公判前整理手続から裁判員裁判へ | 甲南大学 | 渡 辺 修 氏 |
| 8. | 刑事弁護の倫理 | 弁護士 | 高 野 隆 氏 |
| 9. | 現代刑事政策における「外国人犯罪」の位相 | 神戸学院大学 | 佐々木 光 明 氏 |
| 10. | 児童虐待への刑事法的規制の課題 | 甲南大学 | 前 田 忠 弘 氏 |
| 11. | 少年司法改革の現状と課題 | 立命館大学 | 葛 野 尋 之 氏 |
| 12. | 不正融資における借手の刑事責任
(背任罪・特別背任罪) | 上智大学 | 林 幹 人 氏 |
| 13. | 未決拘禁制度の検討 | 大阪大学 | 水 谷 規 男 氏 |

大会出欠のご返事は、同封の「大会出欠通知」葉書にて5月20日(金)までに お知らせ下さい。

昼食(各1000円)および懇親会(4000円)は、別紙「昼食・懇親会・航空券・宿泊のご案内」にて、近畿日本ツーリスト(株)札幌事業部イベント・コンベンションにお申込みください。5月20日(金)必着でお願いします。

懇親会は、6月18日(土)の17時45分から、「ビヤケラー札幌開拓使」(011-207-5959、サッポロファクトリー「レンガ館」1F)で開催されます。懇親会場へはバスでの移動となります。

宿泊については、「昼食・懇親会・航空券・宿泊のご案内」をご利用頂くか(5月20日(金)必着)各自でご手配下さいますようお願い申し上げます。大会当日は他学会の開催も予定されており、航空券・宿泊については、お早めのご予約をお勧めします。

大会会場の場所については、別紙「北海道大学案内図」および「会場案内図」をご参照下さい。

大会についてのお問い合わせは、北海道大学大学院法学研究科の長井長信研究室(011-706-3942)または白取祐司研究室(011-706-3136)へお願いします。

大会当日の緊急連絡は、大会本部(011-706-3131)へお願いします。ただし、大会参加者の呼び出しには応じかねますので、ご了承下さい。

大会のレジュメ集を同封します。大会当日ご持参下さい。

受付は、午前8時15分から「クラーク会館講堂」(クラーク会館1階、正面玄関左手の階段を降りる)のロビーにて開始します。第1日(6月18日)朝の受付は混雑が予想されますので、お早めに手続をお済ませ下さい。

会費未納の方は、同封の振込用紙で納入されるか、大会当日、会場受付でお支払い下さい。年会費は6,000円(大学院生は4,000円)です。